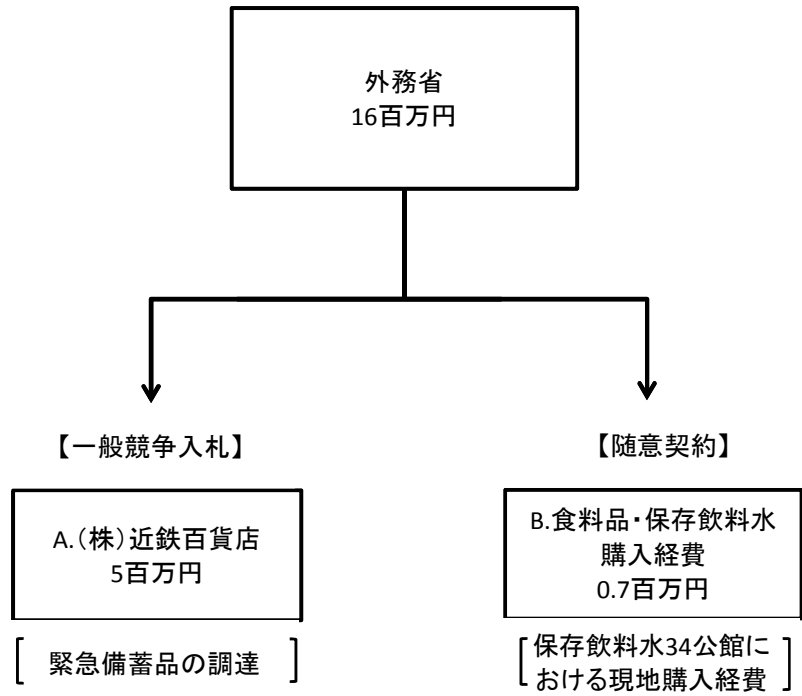


行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	在外邦人用緊急備蓄経費			担当部局庁	領事局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度				担当課室	海外邦人安全課			課長 一方井 克哉	
会計区分	一般会計			施策名	—				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第9項			関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	戦乱、政変、支援災害、新型インフルエンザの流行等の緊急事態発生時に偶々現地に観光や一般商用等で滞在中の邦人短期渡航者が一時的に在外公館、大使・総領事公邸、または任国空港やその他の施設に避難(籠城)、退避や待機をせざるを得ないような事態になった時に備え、最低限の食料、飲料水の緊急物資を備蓄しておく。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	緊急時の邦人短期渡航者の保護を第一の目的とし、緊急備蓄品(食料品、保存飲料水:原則2年ごとに更新)を調達し、送付する。調達にあたっては、一般競争入札により業者を選定し実施する。送付は、通関等に支障のない限り船便を原則とする。なお、事業実施の際、対象公館には備蓄品の現地調達の可否につき調査を行っており、現地調達を促している。								
実施方法	■直接実施 □業務委託等 □補助 □貸付 □その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		当初予算	30	21	16	13	19		
		補正予算	0	0	0	0			
		繰越し等	0	0	0	0			
		計	30	21	16	13	19		
		執行額	15	12	8				
		執行率(%)	52	60	38				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	緊急事態が発生した際、現地に滞在中の邦人短期渡航者が在外公館等に待避せざるを得ないような事態に備えること			成果実績	公館数	149	149	149	160
				達成度	%	100	100	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	主たる調達手段である一般競争入札による調達において、当該年度の更新対象公館のうち、なるべく多くの公館に邦人短期渡航者用緊急備蓄品を送付すること。			活動実績 (当初見込み)	公館数	71公館に送付	89公館に送付	39公館を更新 (77公館)	90公館を更新見込み (90公館)
単位当たりコスト	155,097(円/公館)			算出根拠	6,048,800円 / 公館				
平成23年度 (単位:千円) 予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	備蓄品購入費	7,991	14,563						
	輸送料	4,806	4,911						
	計	12,797	19,474						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	海外における緊急事態発生時の邦人保護を目的として、ある程度の食料や飲料水を備えておくことは必要であり、本事業を国が実施することは適切と判断される。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	従来送付していた非常用セット(コンロ、鍋等)の送付は止め、また食料品についても調達品目・数量を工夫し、限られた予算でなるべく大きな効果が達成されるよう努めているものの、更なる精査の余地あり。また、大使館及び総領事館員用の備蓄品と一括して調達・送付を進めており、予算を効率的に執行できている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	△	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	緊急事態の発生を予め予測することは不可能なので、予算の適切な執行を実績に反映させることは困難であるが、調達・送付の段階では大使館及び総領事館員用の備蓄品との一括化を進めており、効率的な予算の執行及び事務作業の省力化につながっている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	△	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	食料品については、緊急事態という特別な状況の中で直接その食品を手取る邦人の「食の安全(安全な食品の確保)、安心」について、十分考慮することが大切である。そのため、本邦から購送する日本からの食品は、在外にいる邦人に安心を与えることができると思われるが、一方、限られた予算の中で、今後、ますます本邦からの購送が難しくなっていくことから、調達していくべき品目の見直しをしていく必要がある。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	—		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
—			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
消耗品	備蓄品調達経費	5			
計		5	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	近鉄百貨店	邦人短期渡航者用緊急備蓄品の購入(在アフガニスタン大他74公館)	5	2	67.9
2	Perufarma	邦人短期渡航者用緊急備蓄品の購入(保存水), 在ペルー大	0.2	随意契約	
3	Max Mart Limjited	邦人短期渡航者用緊急備蓄品の購入(保存水), 在ガーナ大	0.1	随意契約	
4	アルジャジーラ・スーパーマーケット	邦人短期渡航者用緊急備蓄品の購入(保存水, ビスケット), 在バーレーン大	0.1	随意契約	
5	Jumbo Score	邦人短期渡航者用緊急備蓄品の購入(保存水), 在マダガスカル大	0.1	随意契約	
6	NEPTUN	邦人短期渡航者用緊急備蓄品の購入(保存水), 在アゼルバイジャン	0.1	随意契約	
7	Y. YAMADA S/A	邦人短期渡航者用緊急備蓄品の購入(保存水), 在ベレン総	0.1	随意契約	
8	YAKUMO F&B CO. LTD	邦人短期渡航者用緊急備蓄品の購入(保存水), 在カンボジア大	0.1	随意契約	
9	Blueberry Pastry & Bever	邦人短期渡航者用緊急備蓄品の購入(保存水), 在ナイジェリア大	0.1	随意契約	
10	上海旺弘貿易有限公司	邦人短期渡航者用緊急備蓄品の購入(保存水), 在上海総	0.1	随意契約	